

雪に備えましょう

昭和56年以来、37年ぶりの記録的な大雪となった平成30年2月豪雪。県では教訓を生かし、雪への備えを進めています。

除雪車518台にGPS(衛星利用測位システム)を搭載し、効率的な除雪作業を進めます。また、道路状況確認カメラの設置を153か所に拡大し、県ホームページ「みち情報ネットふくい」での情報提供を充実しました。

みなさんご一緒に、雪への備えを万全にするとともに、大雪になったときは慎重な行動を心がけましょう。



知事 杉本 達治

大雪が予想される時は

気象情報を集めよう

- 注意報・警報の状況など最新の情報を確認

福井地方気象台

検索

自宅で過ごすための備えを

- 食料や日用品を備蓄する(約3日分)
- 暖房用の灯油を1缶余分に買い置きする
- マイカーの燃料を満タンにする

大雪になったときは

できるだけ外出しないように

- 不要不急の外出を控える

やむを得ず車で外出するときは

- 出発前に道路の除雪状況を確認
- みち情報ネットふくい
- 検索
- 停電時にも営業できるガソリンスタンド「住民拠点SS」の場所を確認

お問い合わせは 危機対策・防災課 ☎0776-20-0308 FAX22-7617

Next Stage

宇宙をもっと身近に

～エンゼルランド開館20周年式典を開催～

科学や宇宙について楽しく学べるエンゼルランドふくい(県児童科学館)。今年で開館20周年を迎え、11月23日に記念式典を行いました。

宇宙飛行士の毛利衛名誉館長が、宇宙から見る地球と未来について講演したほか、新しい展示「毛利宇宙飛行士の部屋」を公開。毛利名誉館長が実際に宇宙で使用した道具などを通して、宇宙での生活や仕事を紹介しています。



食を学び、味わい、楽しむ

～ふくい農林水産まるとフェスタを開催～

県では、毎年11月の第2日曜日～第3日曜日を「ふくい 味の週間」と定め、食の大切さを学び、楽しんでもらう催しを県内各地で行っています。

メインイベントとなる「ふくい農林水産まるとフェスタ」では、ふくいサーモンの稚魚や市場では見られないしいたけの原木を展示したほか、ブランド豚のふくいポークと三ツ星若狭牛のふるまいを実施。食欲の秋に福井の食の魅力を発信しました。

